

# 平成27年5月の 第3次産業と鉱工業の概況

平成27年7月13日

経済解析室

第3次産業活動指数URL: <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/sanzi/result-1.html>

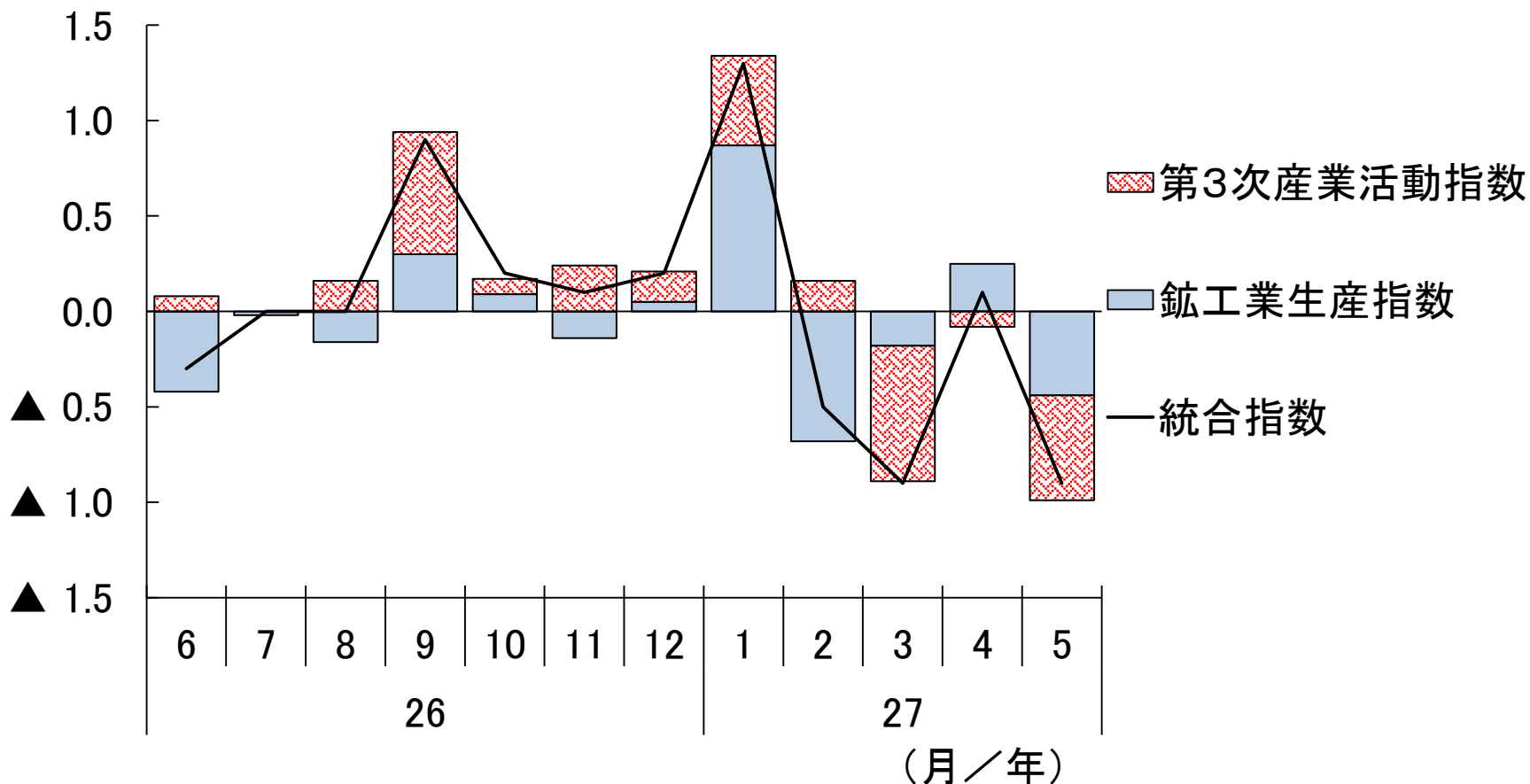
鉱工業指数URL: <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>



# 統合指数(試算値)に対する産業別寄与度分解

- 平成27年5月の統合指数(前月比、季節調整済)は、第3次産業活動、鉱工業生産がともに低下したことにより、前月比▲0.9%の低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



# 平成27年5月 第3次産業活動指数の状況

月次(H27年5月)	第3次産業総合	広義対個人サービス	広義対事業所サービス
季調済指数	98.6	104.6	94.7
前月比	▲ 0.7%	0.1%	▲ 1.0%
指数水準	H26.8 98.1以来 ①H23.3 94.0 ②H21.3 94.4 ③H15.4 95.3	H27.3 105.0以来 I H26.3 108.5 II H26.1 105.5 III H25.3、8、9、11、27.1 105.0	H26.8 94.2以来 ①H21.3 92.5 ②H23.3 93.0 ③H21.12、22.3、26.4 93.5
前月比の動き	3か月連続▲ (H27.3～当月)	2か月ぶり+ (H27.3以来)	2か月ぶり▲ (H27.3以来)
前月比幅	H27.3 ▲0.9%以来 ①H26.4 ▲5.6% ②H23.3 ▲5.4% ③H21.3 ▲3.4%	H27.3 0.4%以来 I H26.3 4.0% II H23.4 2.6% III H23.6 1.9%	H27.3 ▲1.9%以来 ①H26.4 ▲5.5% ②H21.3 ▲4.9% ③H23.3 ▲3.7%
原指数 前年同月比	0.2%	1.1%	▲ 0.4%
前年同月比の動き	2か月連続+ (H27.4以来)	2か月連続+ (H27.4以来)	2か月ぶり▲ (H27.3以来)
前年同月比幅	H27.4 2.2%以来 I H24.3 4.2% II H18.5 3.4% III H17.8 3.2%	H27.4 2.0%以来 I H24.3 7.1% II H22.3 3.9% III H22.8、H24.4 3.7%	H27.3 ▲2.4%以来 ①H21.3 ▲11.6% ②H21.5 ▲11.5% ③H21.4 ▲10.3%

1) ▲はマイナス

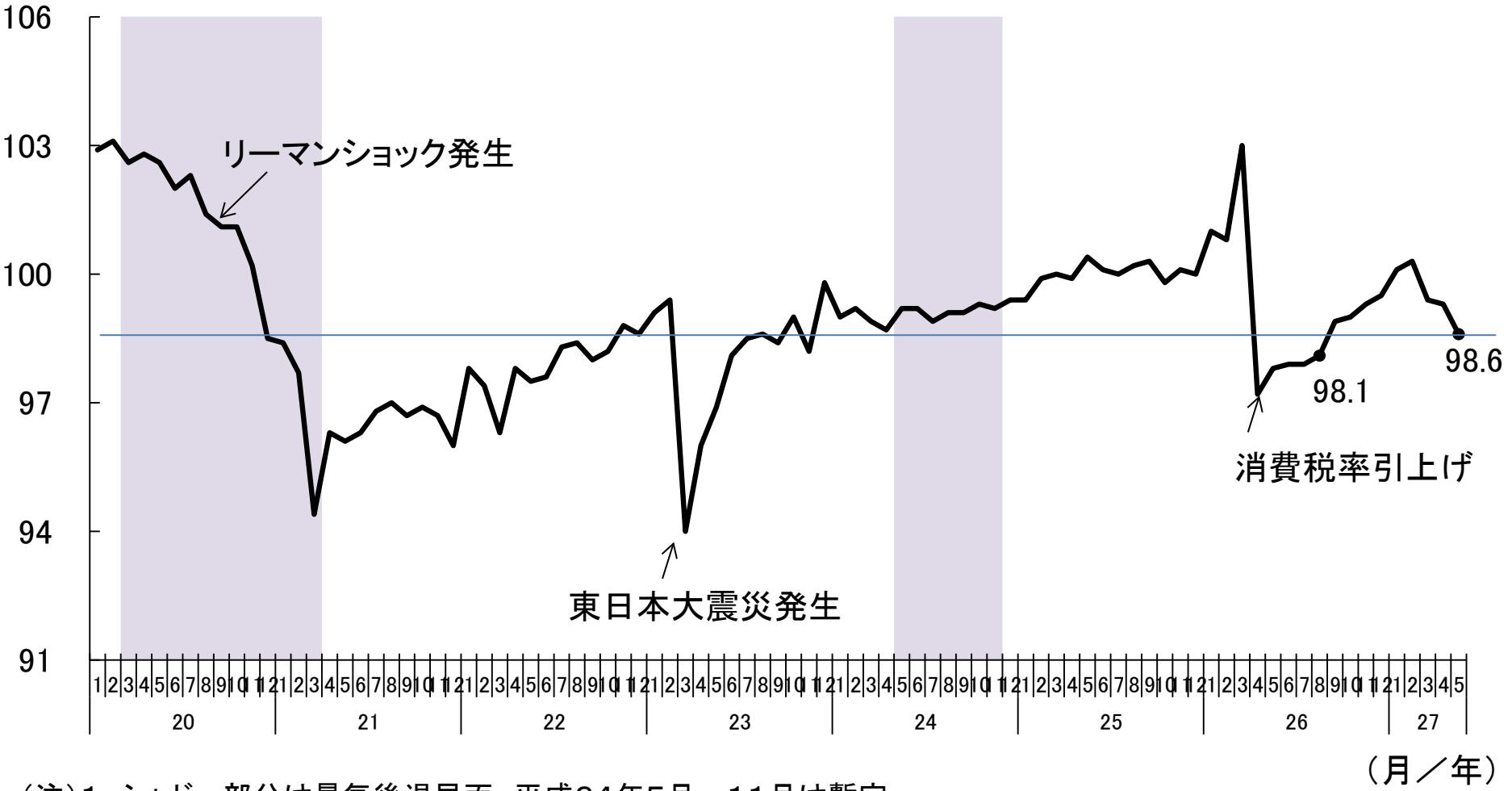
2) ローマ数字のデータは平成17年基準における最大値からのもの、○数字は最小値からのもの

3) 【】内は平成17年基準以外

# ○第3次産業活動指数(ITA)

## 第3次産業活動指数の動向

- 平成27年5月の第3次産業活動指数は98.6(前月比▲0.7%)の低下。
- 平成26年8月の98.1以来の指数水準。  
(17年=100、季節調整済)

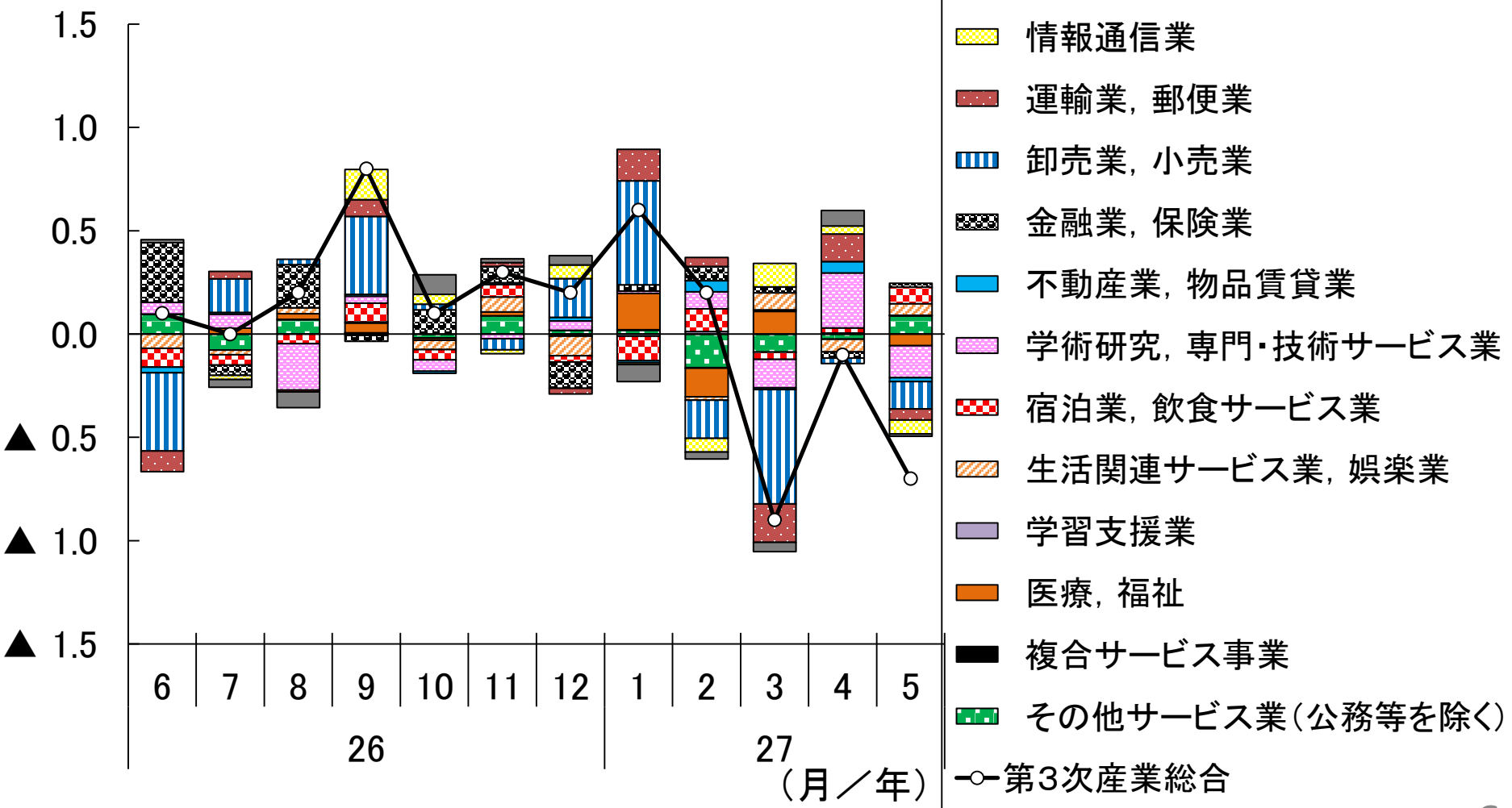


(注)1. シャド一部分は景気後退局面。平成24年5月～11月は暫定。

# 5月の第3次産業活動指数の業種別寄与度分解

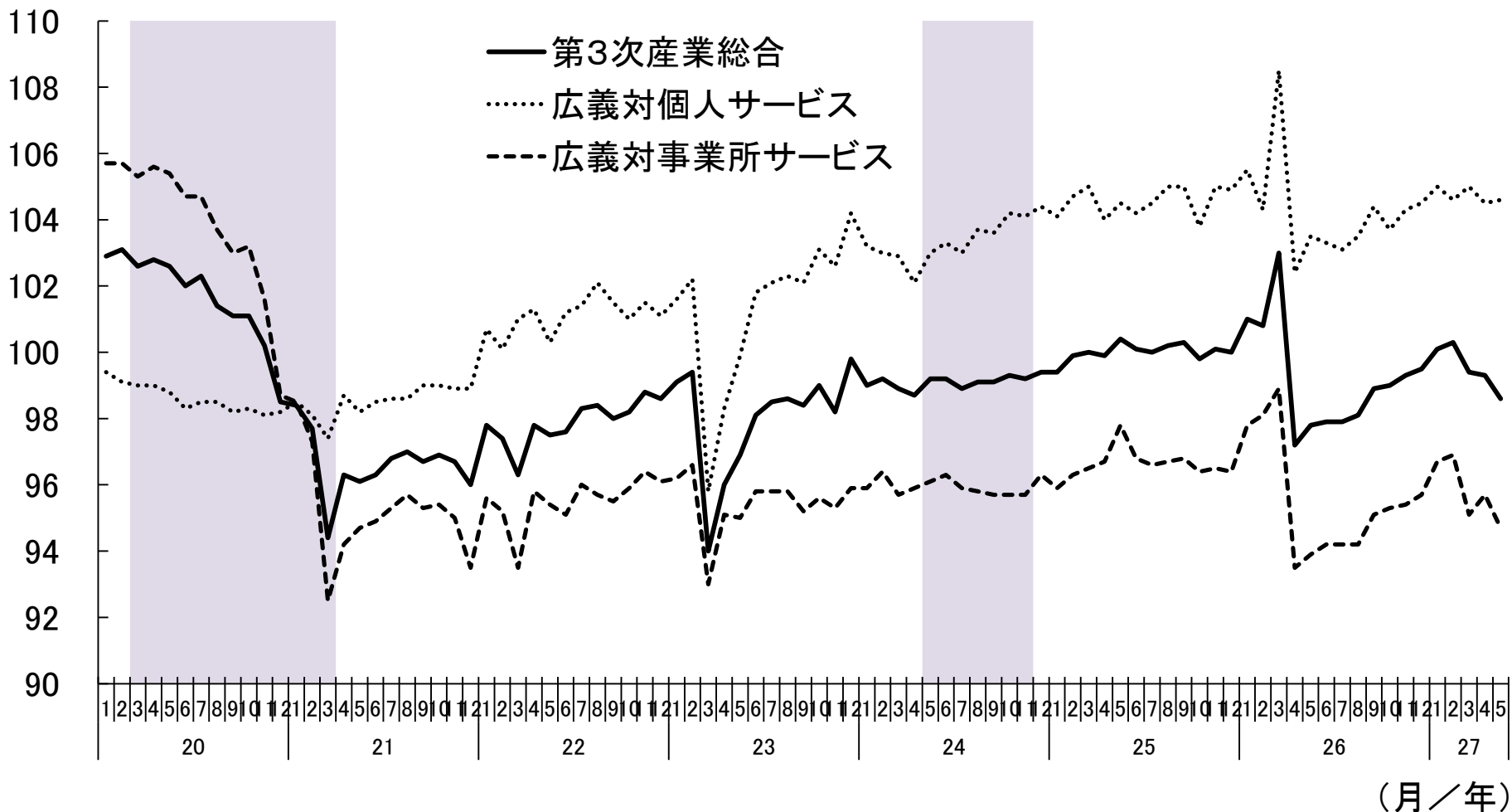
- 平成27年5月の第3次産業活動指数(前月比、季節調整済)は学術研究, 専門・技術サービス業、卸売業, 小売業, 情報通信業などが低下したため、前月比▲0.7%の低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



# 広義対個人サービスと広義対事業所サービス活動指数の動向

(17年=100、季節調整済)

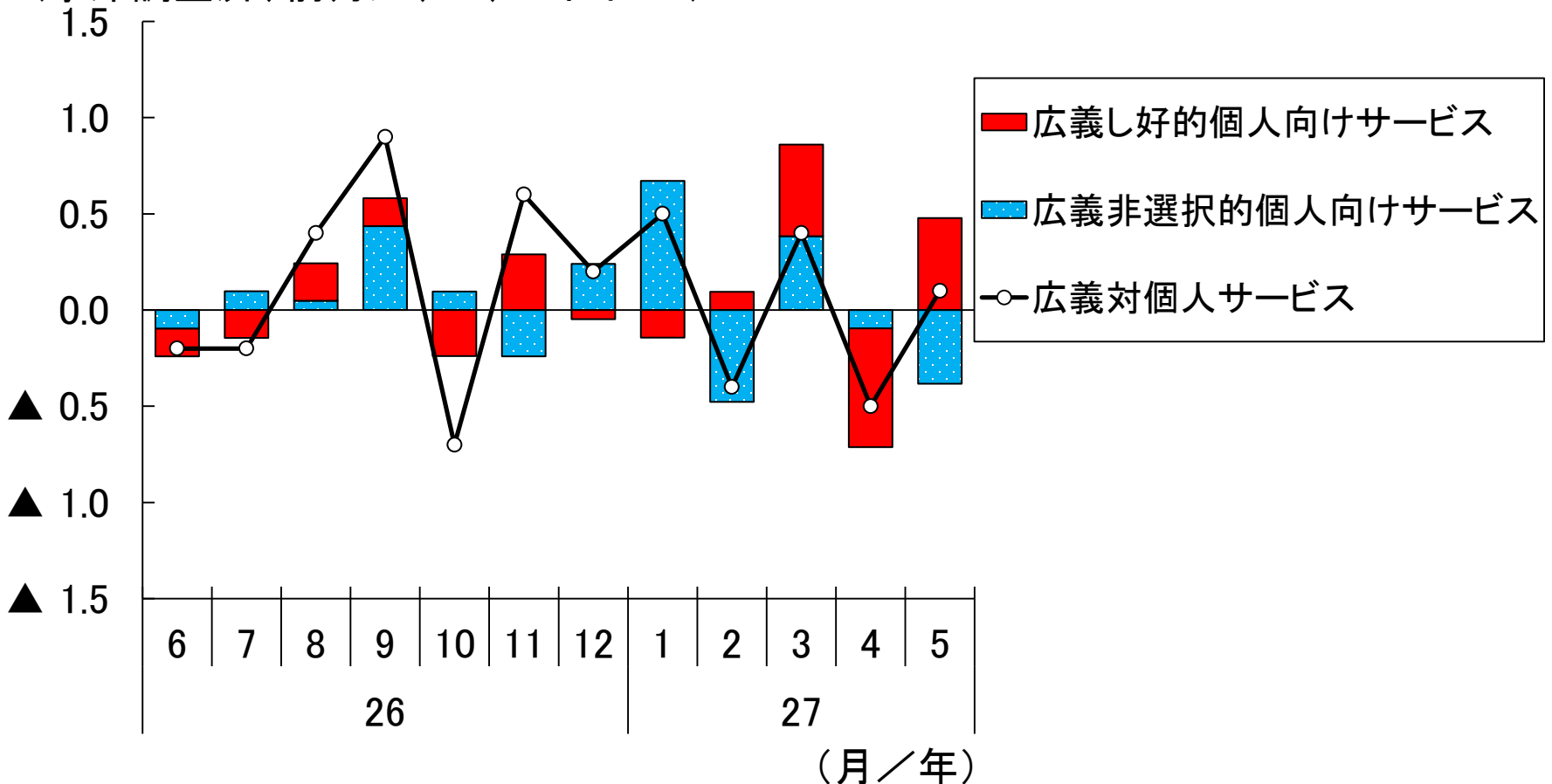


(注)シャド一部分は景気後退局面。平成24年5月～11月は暫定。

# 広義対個人サービスの内訳寄与

- 平成27年5月の広義対個人サービスは、非選択的個人向けサービスが低下したものの、し好的個人向けサービスが上昇したため、前月比0.1%上昇した。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)





# し好的個人向けサービスの変動寄与系列

平成27年5月の第3次産業活動指数のうち、し好的サービスの寄与の大きいサービスの系列は次のとおりである。

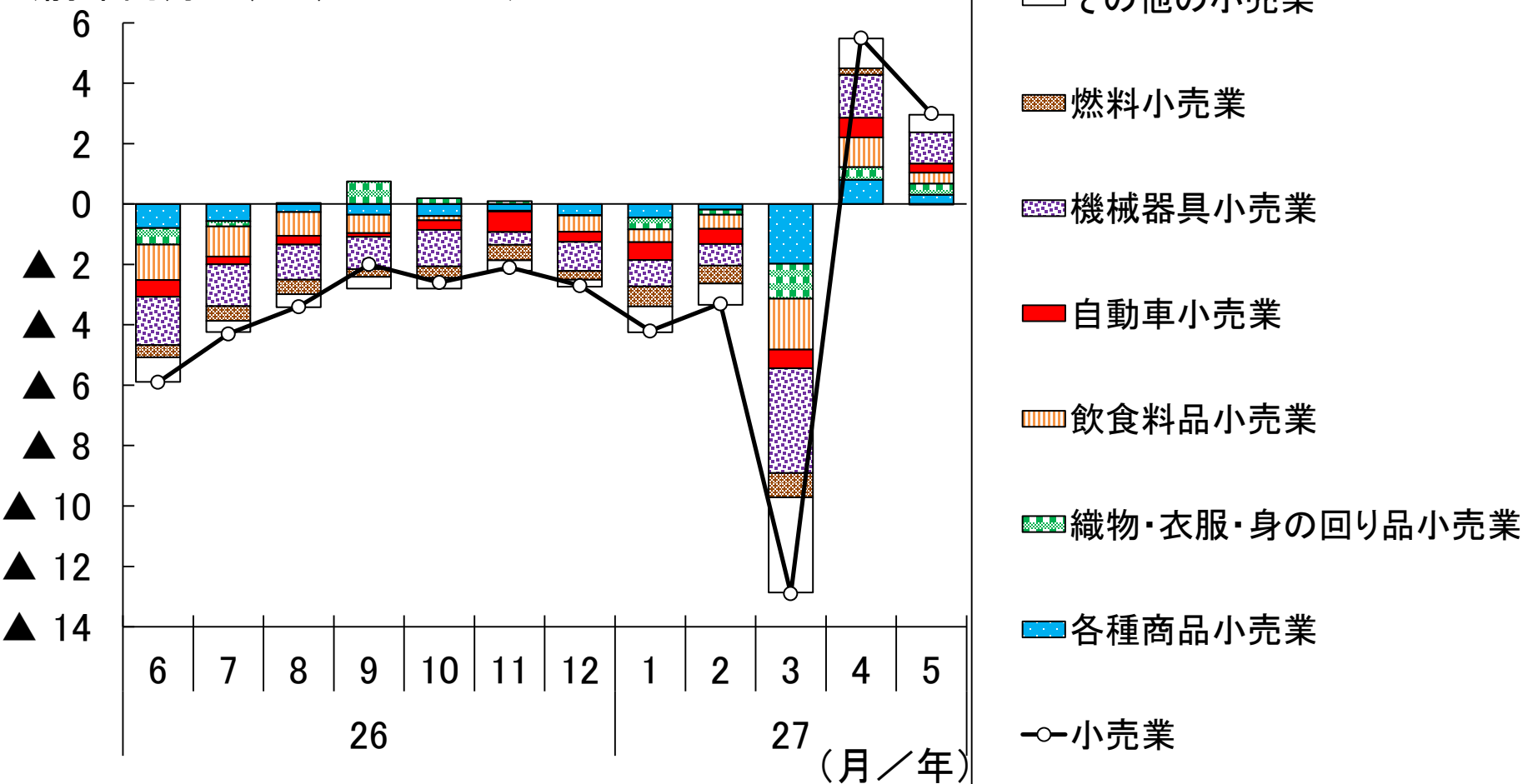
名 称	平成27年5月分	前月比
その他の小売業	105.0	2.8
食堂、レストラン、専門店	107.1	2.3
興行団	125.0	9.5
各種商品小売業	82.6	2.7
織物・衣服・身の回り品小売業	101.7	1.3

(注)「その他の小売業」は、ドラッグストア、ホームセンター、家具店など。

# 小売業活動指数の業種別寄与度分解

- 平成27年5月の小売業活動指数(前年同月比)は、機械器具小売業、その他の小売業、織物・衣服・身の回り品小売業、飲食料品小売業などが上昇したため、前年同月比3.0%の上昇。

(前年同月比、%、%ポイント)



# 平成27年5月 稼働率・生産能力指数の状況

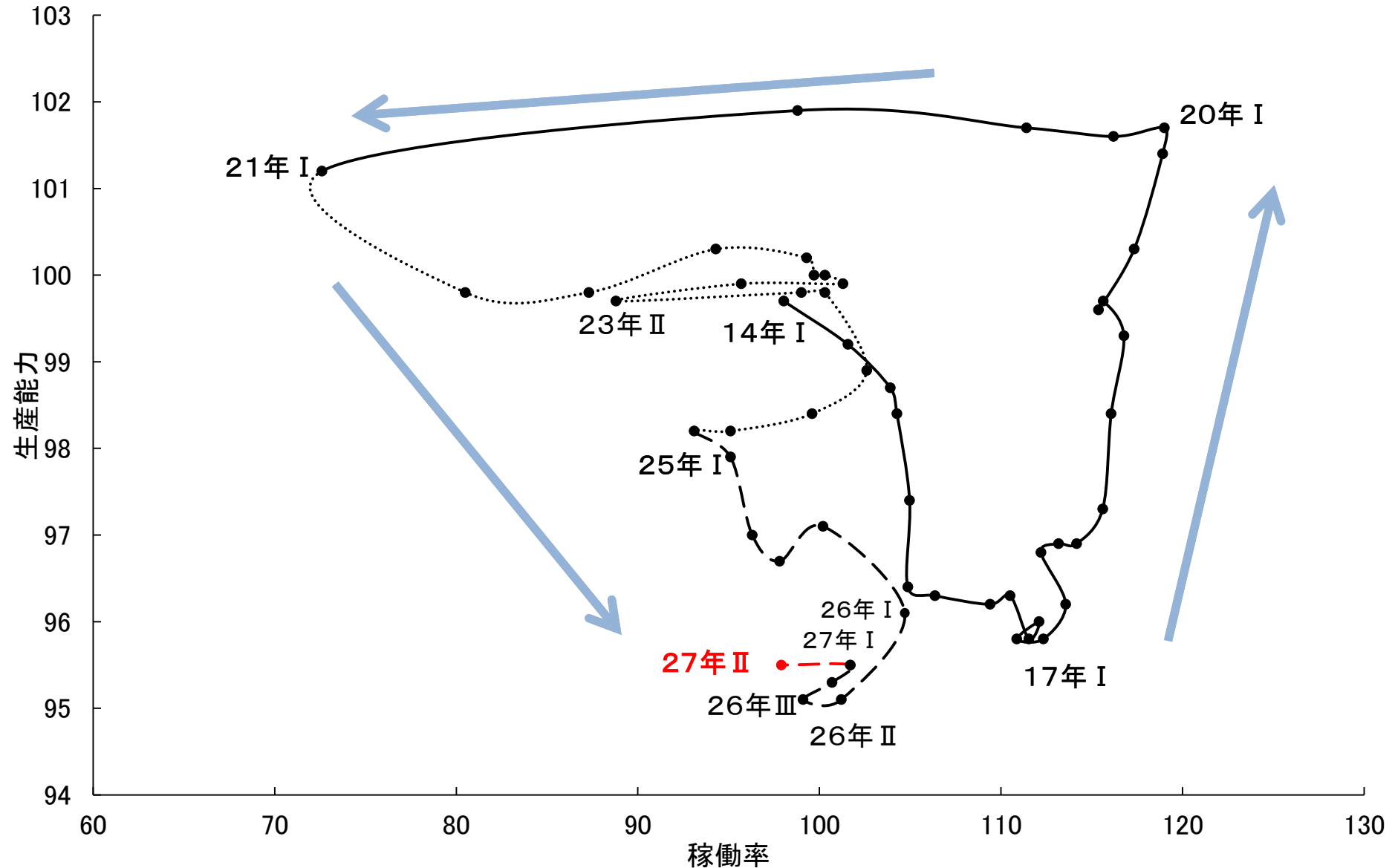
月次	稼働率	能力
季調済指数	96.4	95.5 (原指数)
前月比	▲ 3.0%	0.1%
指数水準	H25.6 96.0以来  ①H21.2 69.3 ②H21.3 70.3 ③H21.4 77.2	H27.3 95.5以来 (超) H27.2 95.6以来  I H20.11 102.0 II H20.12 101.9 III H20.7 101.8
前月比の動き	4か月連続▲ (H27.2～当月)  ・直近で4か月以上連続▲ (H26.4～H26.8 5か月連続▲)	4か月ぶり+ (H27.1以来)  3か月ぶり▲なし (H27.2以来)
前月比幅	H27.2 ▲3.2%以来  ①H23.3 ▲21.7% ②H21.1 ▲12.0% ③H21.2 ▲11.3%	H27.1 0.3%以来  I H21.10, H25.10 0.4% II H20.11, H23.10 H25.9, H27.1 0.3%
前年同月比(原指数)	▲ 6.8%	0.2%
前年同月比の動き	5か月連続▲ (H27.1～当月)  ・直近で5か月以上連続▲ (H24.8～H25.6 11か月連続▲)	2か月連続+ (H27.4～当月)  ・直近で2か月以上連続+ (H22.6～H22.9 4か月連続+)
前年同月比幅	H25.3 ▲8.5%以来  ①H21.2 ▲43.9% ②H21.3 ▲40.5% ③H21.1 ▲35.0%	H27.4 0.2%以来 (超) H22.8 0.4%以来  I H22.8 0.4% II H22.7 0.3% III H22.6, 9, H27.4 0.2%

1) ▲はマイナス

2) I～IIIは22年基準における最大値から3位まで、①～③は最小値から3位までの数値

3) 【 】内は22年基準以外

# 生産能力－稼働率の循環関係(22年=100)

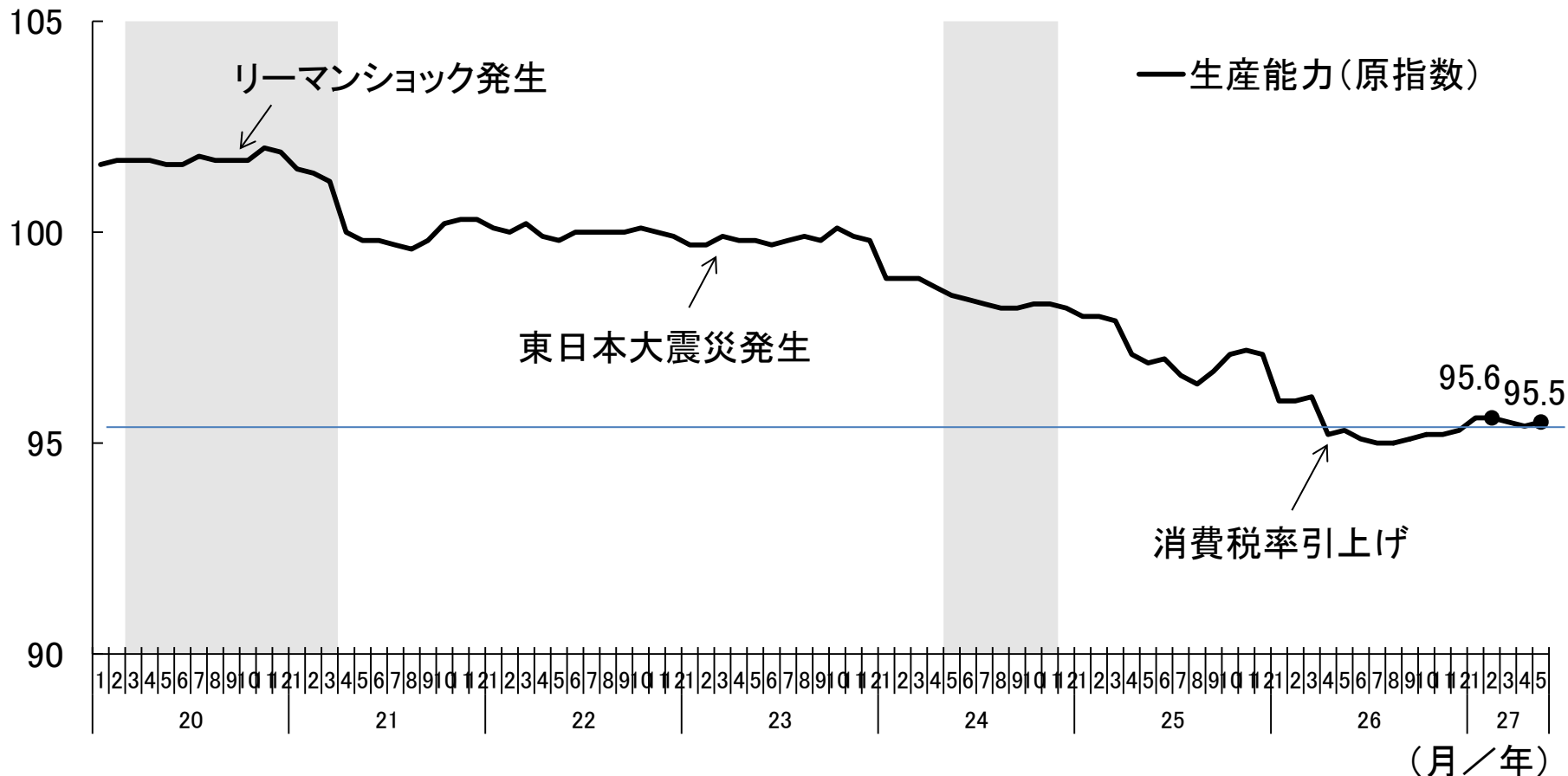


注: 27年Ⅱ期の生産能力指数は平成27年5月末。稼働率指数は平成27年4月と5月の平均値。

## 製造工業生産能力指数の動向

- 平成27年5月の生産能力指数は95.5(前月比0.1%)と4か月ぶりの上昇。
- 平成27年2月の95.6以来の水準。

(22年=100)

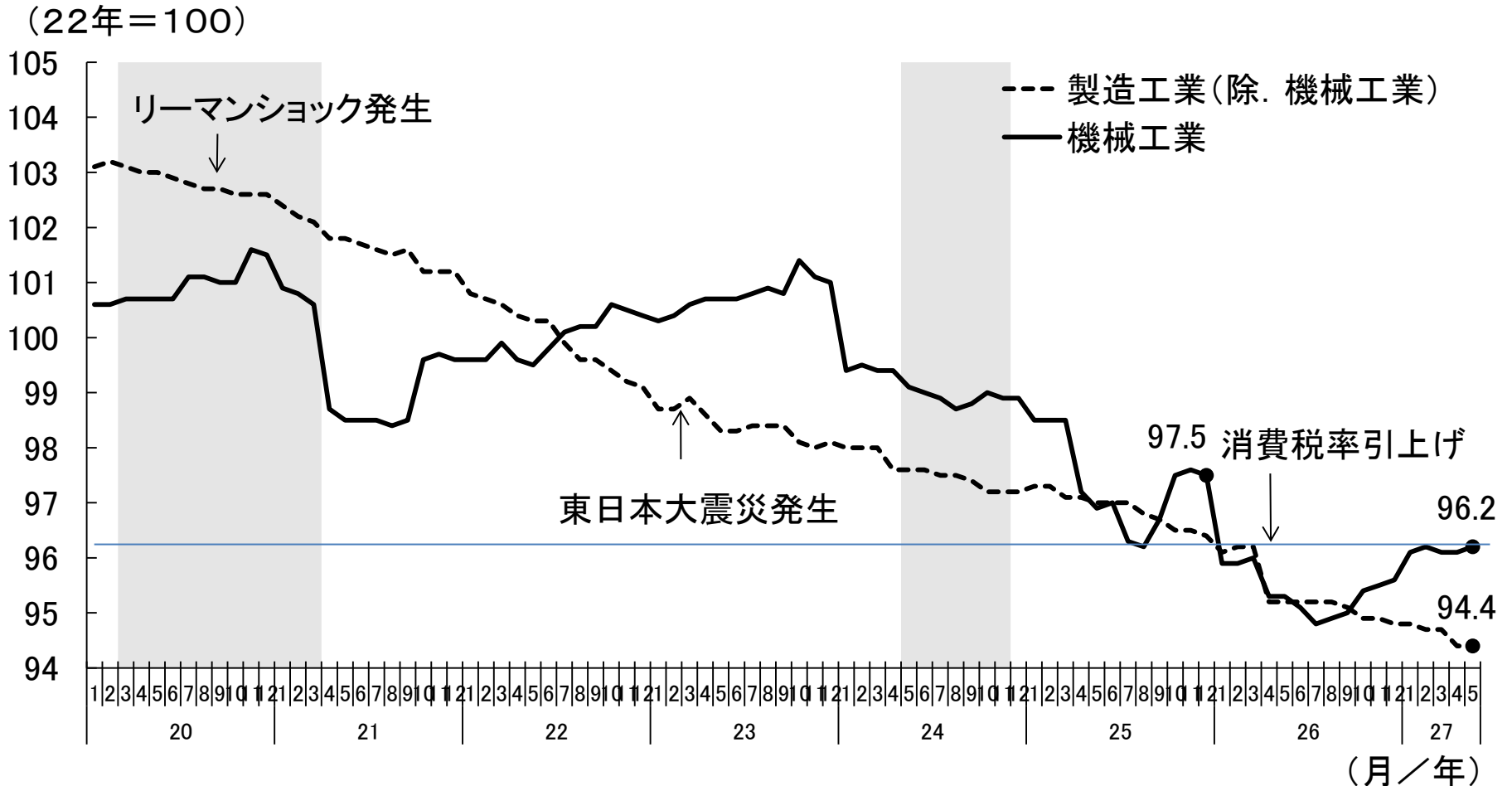


(注) 1. 製造工業生産能力指数とは、月々の製造工業の生産能力を基準年(現在は平成22年)の12か月平均=100として指数化したもの。

2. シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

# 製造工業(除.機械工業)と機械工業の生産能力指数の動向

- 平成27年5月の機械工業は96.2(前月比0.1%)の上昇。平成25年12月の97.5以来の水準となった。
- 一方、製造工業(除.機械工業)は、94.4(前月比0.0%)と横ばい。

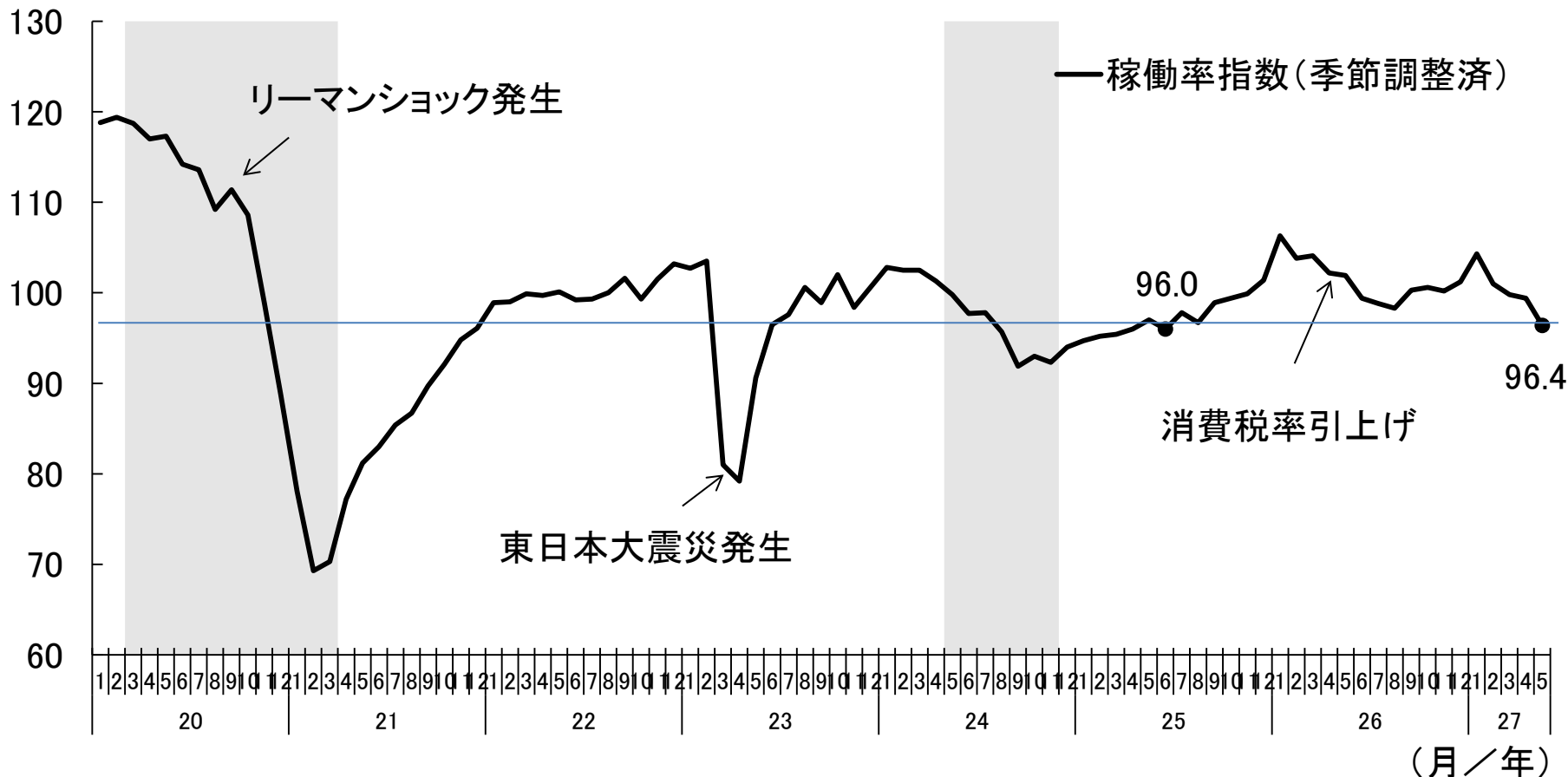


(注)シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

# 製造工業稼働率指数の動向

- 平成27年5月の稼働率指数は96.4(前月比▲3.0%)と4か月連続の低下。
- 平成25年6月の96.0以来の指数水準。

(22年=100)



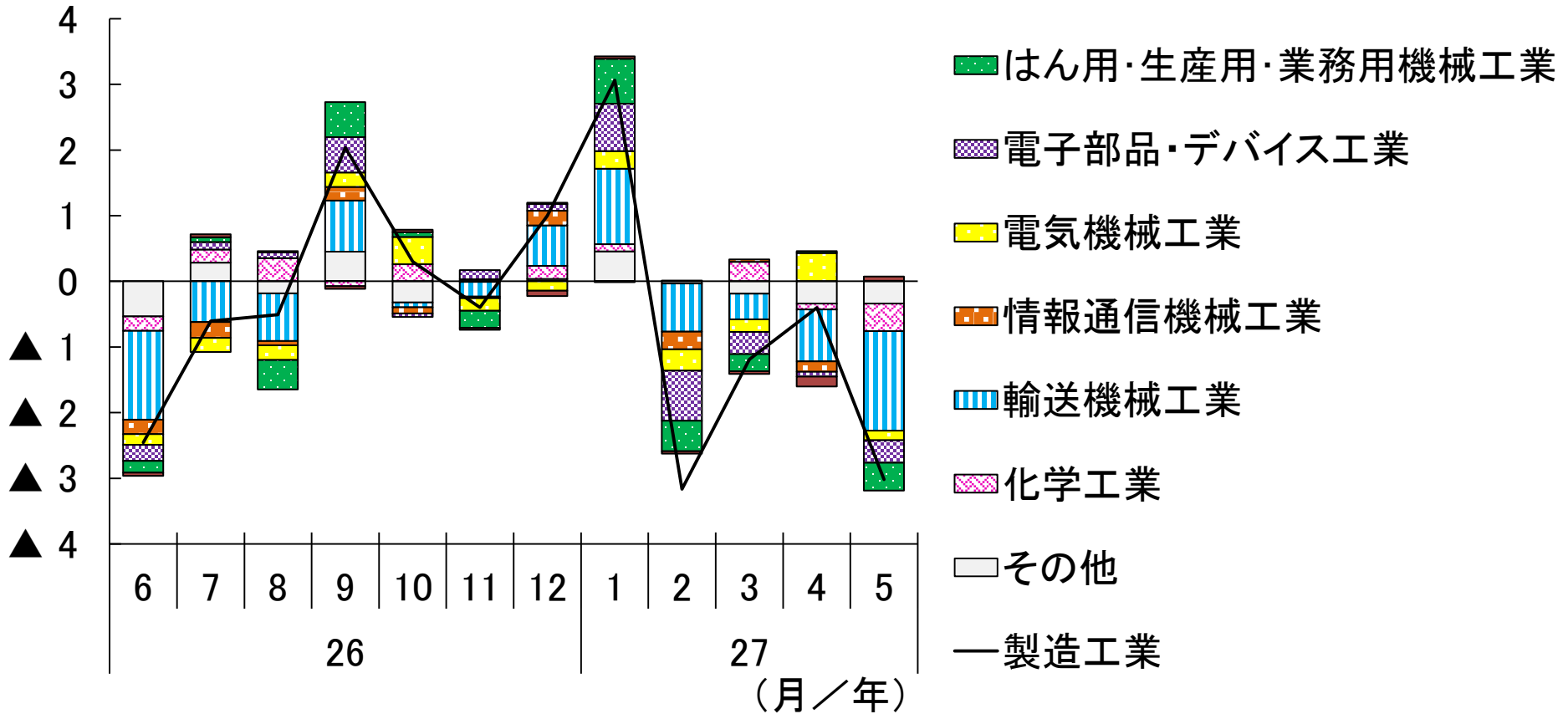
(注) 1. 製造工業稼働率指数とは、月々の製造工業の稼働率を基準年(現在は平成22年)の12か月平均=100として指数化したもの。

2. シャド一部分は景気後退局面。24年5月~11月は暫定。

# 稼働率指数への業種別寄与度分解

- 平成27年5月の稼働率指数(前月比、季節調整済)は、輸送機械工業などが低下したため、前月比▲3.0%の低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



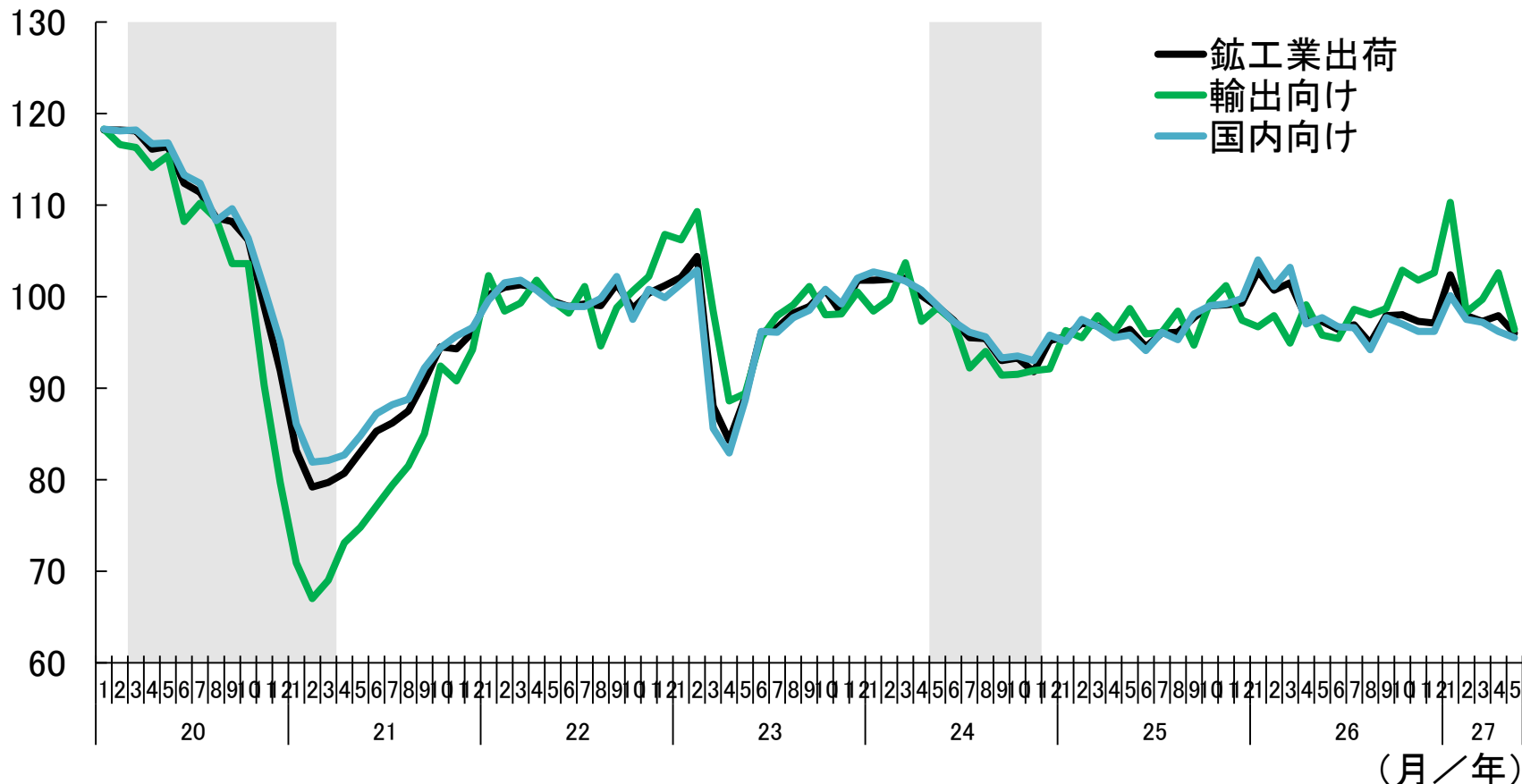
注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、その他工業が含まれる。



## 出荷内訳表の動向

- 平成27年5月の鋳工業出荷は96.0(前月比▲1.9%)と2か月ぶりの低下。
- 内訳をみると、輸出向けは96.4(同▲6.0%)と3か月ぶりの低下、国内向けは95.5(同▲0.7%)と4か月連続の低下となった。

(22年=100、季節調整済)

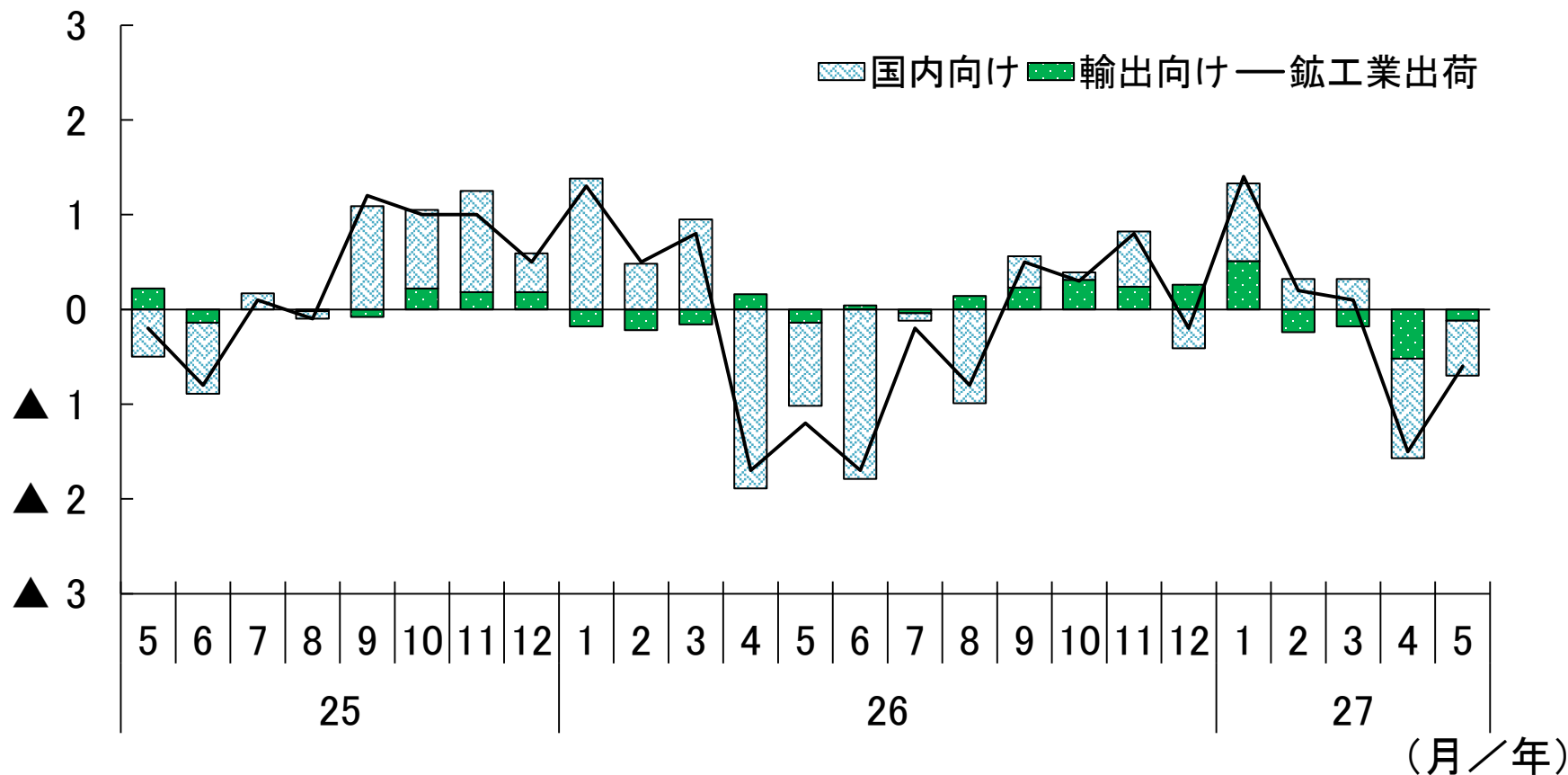


(注)シャドー部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

# 出荷内訳表(後方3か月移動平均・前月比寄与度)の動向

- 後方3か月移動平均で均してみると、平成27年5月の鉱工業出荷は前月比▲0.6%の低下。
- 国内向け(前月比寄与度▲0.58%ポイント)、輸出向け(同▲0.12%ポイント)ともに低下している。

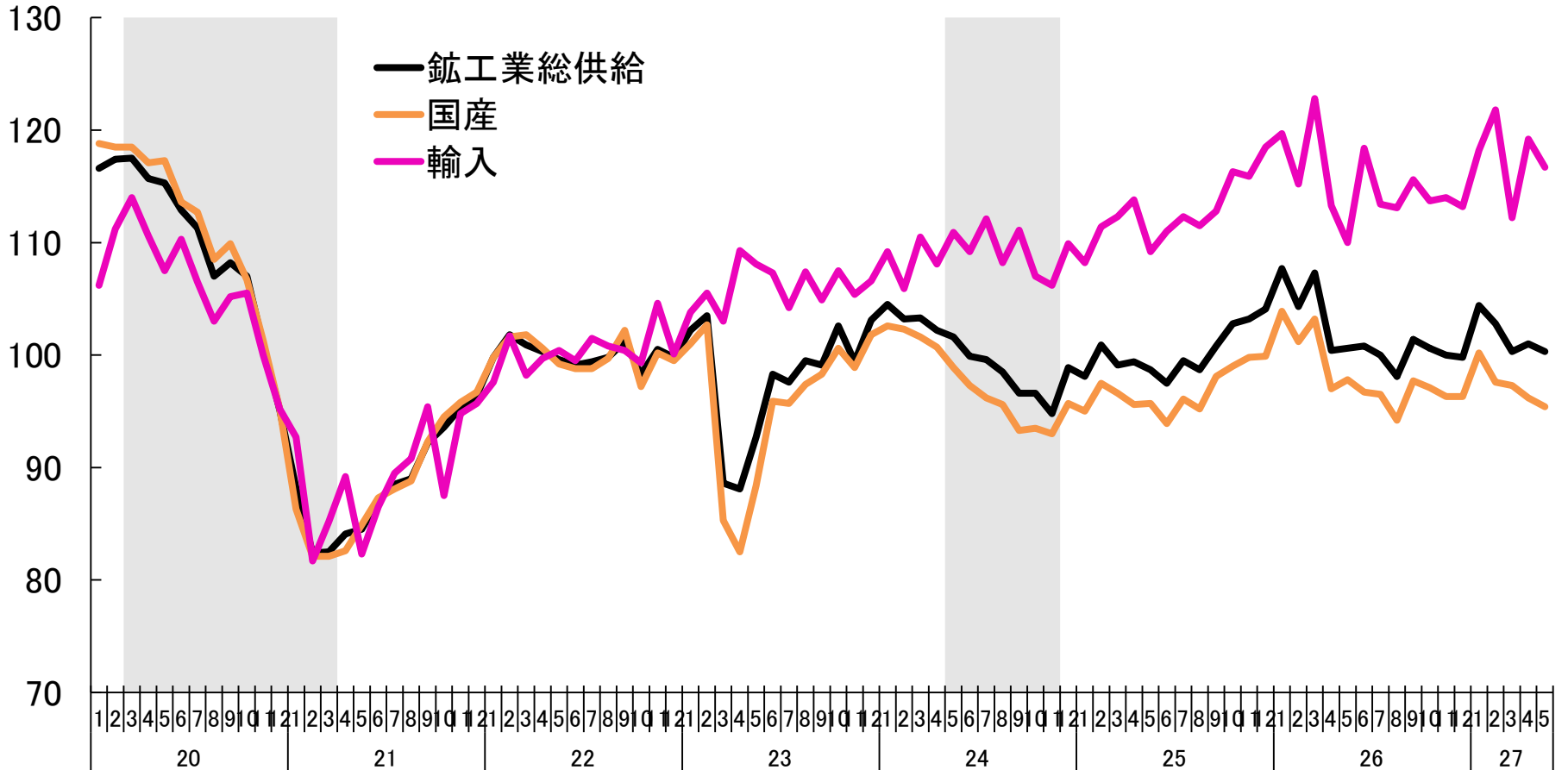
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



# 総供給表の動向

- 平成27年5月の鉱工業総供給は100.3(前月比▲0.7%)と2か月ぶりの低下。
- 内訳をみると、国産は95.4(同▲0.8%)と4か月連続の低下、輸入は116.7(同▲2.1%)と2か月ぶりの低下となっている。

(22年=100、季節調整済)



(月/年)

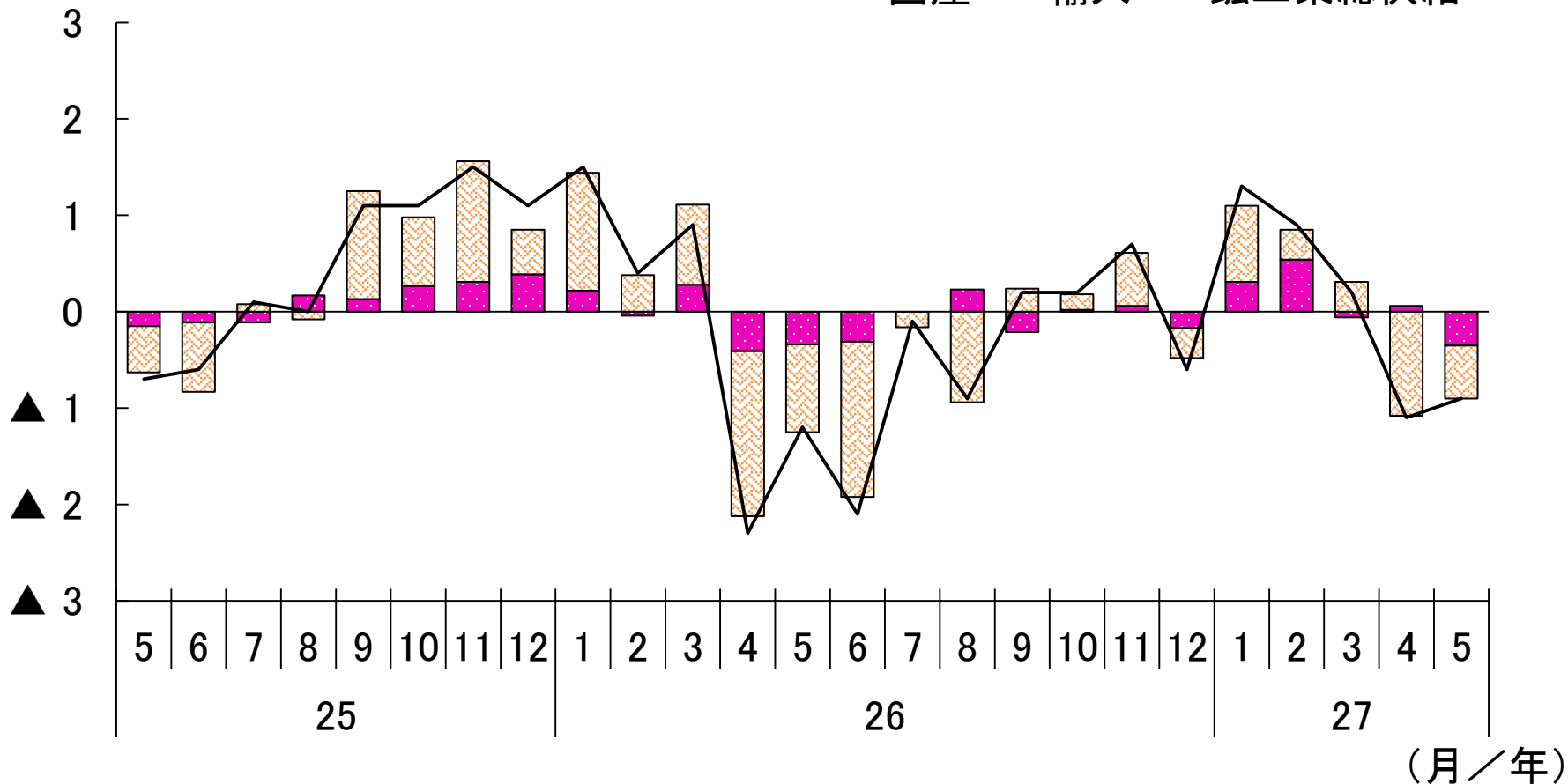
(注)シャド一部分は景気後退局面。24年5月～11月は暫定。

# 総供給表(後方3か月移動平均・前月比)の動向

- 後方3か月移動平均で均してみると、平成27年5月の鉱工業総供給は、前月比▲0.9%と低下。
- 国産(前月比寄与度▲0.55%ポイント)、輸入(同▲0.35%ポイント)ともに低下している。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

■国産 ■輸入 — 鉱工業総供給



# 平成27年5月(確報)各指数の状況

## 生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	97.2	96.0	112.9	115.4
前月比	▲ 2.1%	▲ 1.9%	▲ 0.8%	1.9%
指数水準	H26.8 96.7以来 ①H21.2 76.6 ②H21.3 77.6 ③H21.4 81.0	H26.8 94.9以来 ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H27.1 111.8以来 ①H23.3 97.7 ②H22.8 98.3 ③H21.12,H22.9 99.1	H26.11 116.1以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月ぶり▲ (H27.3以来)	2か月ぶり▲ (H27.3以来)	4か月ぶり▲ (H27.1以来)	2か月ぶり+ (H27.3以来)
前月比幅	H27.2 ▲3.1%以来 ①H23.3 ▲16.5% ②H21.1 ▲8.8% ③H21.2 ▲8.6%	H27.2 ▲4.4%以来 ①H23.3 ▲15.7% ②H21.1 ▲9.5% ③H20.12 ▲7.1%	H25.11 ▲1.4%以来 ①H23.3 ▲5.8% ②H21.2 ▲3.9% ③H21.3 ▲3.1%	H27.2 4.0%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	▲ 3.9%	▲ 3.2%	3.9%	6.4%
前年同月比の動き	2か月ぶり▲ (H27.3以来)	2か月ぶり▲ (H27.3以来)	13か月連続+ (H26.5～当月) ・直近で13ヶ月以上連続+ 22か月連続+ (H23.5～H25.2)	13か月連続+ (H26.5～当月) ・直近で13ヶ月以上連続+ 13か月連続+ (H23.3～H24.3) ・直近で13ヶ月超連続+ 20か月連続+ (H20.3～H21.10)
前年同月比幅	H25.6 ▲4.7%以来 ①H21.2 ▲37.2% ②H21.3 ▲32.7% ③H21.4 ▲30.0%	H26.11 ▲4.8%以来 ①H21.2 ▲36.1% ②H21.3 ▲32.1% ③H21.1 ▲30.9%	H27.4 6.6%以来 I H24.3, 4 12.1% II H23.8 9.0% III H23.9 8.1%	H27.4 7.2%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

1) ▲はマイナス

2) I～IIIは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

3) 【 】内は22年基準以外